

令和6年度2学期始業式 校長の話

おはようございます。

今日、皆さんの元気な顔を見ることができ、全員が事故や大きなけがなく2学期を迎えられたことをうれしく思います。

夏休みがおわりました。どんな夏休みでしたか？オリンピックで寝不足になり生活のリズムを崩した人もいるのではないのでしょうか。

1学期の終業式に「夏休みに何か普段ではできないような取組をしてみてください。日常生活ではなかなか取り組めないことに挑戦してみてください。」という話をしました。何か普段ではできないような取組ができたでしょうか。

あっという間に終わった。ああすればよかった・・・とかいろいろ思うことがあるでしょう。でも、過去と他人は変えられません。変えられるのは未来と自分。未来を変えようと思ったら今をがんばるしかないのです。オリンピックの金メダリストに優勝の秘訣は何かとインタビューされていましたが、「大会前に、今やるべきことをきちんとやり遂げることです。」とありました。2学期は修学旅行、職場体験学習、農村体験移動教室にはじまり、生徒会選挙、合唱祭と行事がたくさんあります。しっかりいい準備をして、充実した取組にしていきましょう。そこで、この2学期のキーワードは「真中プライド」。パリ・オリンピックでは選手たちが国を背負って戦っていました。みなさんは真中を背負っています。皆さんには真光寺という地域に誇りをもち、「トップレベルを目指してほしい」です。

そのために次の3点を実行しましょう。

1つ目「いい授業、充実した行事」。全員が主人公です。いい準備をして最後まで責任を持ち協力し トップレベルの授業・行事をめざしてがんばりましょう。発言やプレゼン、歌声や演奏、演技、作品も同様です。

2つ目「飛び交う挨拶」。いつでもどこでも誰とでも何回でも、笑顔で気持ちのいい元気な挨拶がかわせるようにしていきましょう。元気、やる気、感謝の気持ちをトップレベルへ。

3つ目は、「美しい環境」。整理整頓や掃除をがんばることはもとより、靴やスリッパ揃え、きちんとした身なりやきれいな立ち振る舞い、ことばづかい、美しい表現をしましょう。一人一人の意識をトップレベルへ。

最後に、いよいよ3年生は正念場です。この秋の努力が自分自身を高めてくれます。決して、あきらめることなく、夢に向かって努力してください。決して、自分を過大評価したり、過小評価したりすることなく、コツコツと努力を続けてください。

3年生へのエールを込めて2学期始業式の話とします。